

中国における実状と電子機能水 全域で降り続く雨、甚大な被害



一般社団法人 地球環境改革再生機構

日本のマスコミは殆ど取り上げていませんが、となりの国、中国では私達の想像を超える大変な事が起こっています。

当機構の中国事務員Rからの報告を基にこの記事をまとめさせてもらいました。私達日本人にとつても全く関係のない事柄ではありません。

ここで掲載された数字にはいくつか根拠の薄いものもありますが、全くデタラメという事ではありません。

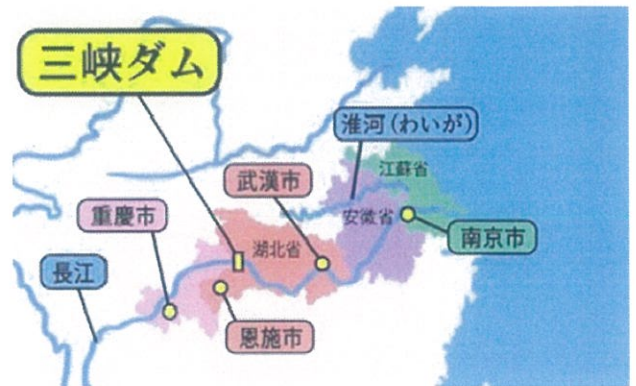
細部まで捉えられていないというだけで概ね正しいと考えて頂ければと思います。

中国内部地域では六月中旬より本格的に雨が降り続き、この十月十二日現在も重慶市周辺地域では雨は降り止んでいないそうです。(この雨は現在中国全域に及んでいます。)この状況は何も長江周辺だけではなく中国第三の河川である淮河(わいが)周辺でも同様の事が生じているとの事です。



三峡ダムは水位上昇、せき止め湖で住民避難。被災者は4550万人に上る。

中国の長江流域の洪水被害は他地域の河川にも広がっている。長江、黄河の間に位置する中国七大河の一つ・淮河(わいが)でも、水位が急速に上昇し、安徽省にある王家ダムでは水位は上がり続け、地元当局は立て続けに警報を発表。ダムや堤防の設計上、安全が保てる上限の水位も越え、十三年ぶりに水門を開け、下流の遊水地への放流を実施した。



現在まで中国ダムの三千五百か所近くが決壊しており(中国全土で八万五千か所のダムがある)この影響が二十八省と自治区直轄地に及んでいると言われています。

総被災者は総計で七千六百万人、死者行方不明者二百八十人、千六百万人が避難生活を送っており、三万九千戸の家が倒壊、五十一万六千ヘクタールの農地が被害を受けたと中国政府が先日発表しました。しかし、現実にはこの数は極めて低く見積もられており、実際の死者は二万五千人を下らないだろうとの事です。そして水没した農地は約三万ヘクタール(全内の農地の15%)水が仮に引いても二度と使用できない



三峡ダムより恐ろしい「長江流域大洪水」がもたらす食糧危機

い農地の面積が四八十万ヘクタールになるであろうと言われています。日本の総農地が約四百万ヘクタールですからどれだけ大きな被害かは想像がつくと思います。この洪水、大雨によって中国全土で五三六八か所の地域で山崩れ等が起きており、この災害による死者等の数は全く分からないとの事です。日本でも有名となっている三峡ダムの水位も十月十一日現在一七五メートル、危険水位より三十メートルも高いという事です。もし、この三峡ダムが決壊するとその影響は上海にまで及び、三億六億の人が被災し、死者は数十万人出るであろうと言われています。

その上、バッタの大群が南と北から押し寄せ、被害を更に大きくしています。中国人において肉と豚肉を意味するのですが今年豚インフルエンザや豚コレラの流行で三四〇〇万頭の豚を殺処分したため、市場価格が三倍近くになっていくとの報告があります。アメリカから大量の豚肉や大豆、トウモロコシを緊急でそして



中国南部でアフリカ豚コレラ、豚インフルエンザが再発、3400万頭殺処分。

中国のGDPの五十%が瞬時に失われる事となり、その影響は決して小さくないと思われます。現在上海市内での食材の価格は平均二十%、高いもので三十%上昇しており、レストラン等ではメニューもしくはメニューの法律の下、食事が供されています。メニューとは人数より一名分少なく出しなさいという法律です。メニューは人数より二名分少なくという意味です。

アメリカの言い値で買い付けたため、若干値が下がってきているようですが、これも一時しのぎであると考えられています。こうした状況は私たちにとって対岸の火事ではありません。中国から野菜等の輸入が滞ると私達日本人は本当に困る事となります。いわゆる食糧危機です。先日中国政府が今年の中国の米の生産量が前年の一・二倍になったと報告しました。しかし、中国人の多くはネット等で安徽省の農地の六十%近くが収穫前に水没した事を知っています。

安徽省は中国最大の米の生産地です。

一昔前なら情報操作も楽だったでしょうが、今はそうはいきません。全土から大きなクレームを受けその数字を翌日修正した事は言うまでもありません。

私たち人間も含め全ての動物は陸上においては植物にその生命をゆだねています。その植物が無くなると必然的に私達動物は死に至ります。その事を正しく理解して頂きたいと思えます。この私達の技術は使用する水の量を制約しながら生産量を一・五倍程度に増やすことが出来る技術で

農薬を使いませんので、安全であり水で農薬を落とす必要もありません。こうした事態に即応出来る技術でもあります。また、防疫にも用いる事が出来ます。一種類の水で多くの事が出来るのですからその効率は高いと言えるでしょう。

中国人は「好大喜功」が大好きな人達です。大風呂敷を広げ、手柄を立てようとする人達(特に男性)の多い国が中国です。私達の技術は本物です。地味ですが本物です。

「好大喜功」でも何でも良いので使ってもらいたいと思っています。私達の願いは一滴でも多く一秒でも早く、この技術を必要とするところに届ける事だけです。



電解電子機能水®生成装置「UH-1型」